

津房地区の皆様へ
まちづくり協議会の事務局は
月・火・木の週三日開いています
HP: <https://tsubusa.com/>

津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

第 89 号 令和 7 年 9 月
発行: 津房地区まちづくり協議会
事務局: 津房地区公民館内
電話: 48-2001

小規模集落応援事業 ご協力者募集!

過疎化と高齢化のため、独力での生活道路や施設の維持管理が難しい団体を支援する標題事業の今期第 2 回目を下記の要領で実施します。

「共助の精神」により、今回も大勢の方が応募下さるようお願い致します。

【対象団体・場所】

- ① 大内集落・・・外部との主要交通路の整備
(今回は支障枝木の伐採が主となります)
- ② 津房地区遺族会・・・戦没者共同墓地の園地整備

【作業実施日時・見込み作業時間】

- ① 10月26日(日) 8:00～ 約4時間
- ② 10月18日(土) 8:00～ 約2時間

【集合場所】

- ① 小田-大内線市道の安心院パーライト採掘場入口
- ② 現地(板場・八坂神社隣地の共同墓地)

【その他】

- ・各回とも作業保険を付保します
- ・津房地域農地・水・環境保全活動組織の事業を活用し、規定による作業手当をお支払いします。

【応募要領】

- ・上記の各作業実施日の 5 日前までにご出役される日を事務局員(岡 又は 井福)へ電話で連絡頂くか、地区公民館のポストに簡単なメモで投函下さるようお願い致します。
- ・なお、作業保険は掛りませんが、事前の応募連絡なしでの飛び入り参加も可です。

☎: 0978-48-2001 (地区公民館)

丸田の棚田だより (9月)

稲丈と株張りが順調の旨を前号でお知らせしましたが、その後の出穂も順調、丸田の棚田産「ヒノヒカリ」の収穫も視野に入ってきました。

そこで、9月8日の午前、9人の委員有志が棚田近くの竹林から「稲掛け干し」用の竹材の切り出し作業を行いました。

折からの異常な暑さの中、架台(脚)用240本、長尺竿用40本あまりを切り出し、棚田へ搬送する作業は大変な重労働でしたが、ひとりの脱落者もなく、一大作業を無事終えました。

竹材を快く提供頂きました是永勝彦さんへ本稿を借りて御礼申し上げます。

この先は、台風の襲来と獣害のみが懸念材料です。

⇒ 竹林に分け入り、イノシシ君顔負けのパワーを発揮するオイスン達



順調な出穂

感慨にふけるひと、⇒グロッキーになったひと(写真最後部)



↑ 国道500号からの眺め、案山子が見張っています

去る8月23日、恒例の安心院盆地まつりが催行され、メインイベントである三重の輪になったの盆踊りでは、各小学校区単位で編成された精鋭女性グループが揃いの浴衣姿で輪の中心部で踊りますが、我々が津房からは割当(実行委員会から要請)人数である15人を大幅に超す21人もの方々が出演され、祭り盛り上げと津房地区民の心意気発揚に一役を買って頂きました。

今回も女性部会長の梶原さんと女性ボランティア Gr. の各位、更に区長有志が一体となり熱心に参加の呼び掛けをして頂いたお陰です。ことし新規デビューされた踊り手さん何人も見られ、郷土の最大イベントへの盛り上げ加勢と、(盆踊り)伝承芸能継承の両面で大きく貢献いただきました。



揃いの浴衣姿で集合写真 みなさん青春真っ只中を楽しんでいます!!

過疎化と高齢化が年を追って進む当地区では、農用地の保全、地域資源を活かした営農環境の維持、安心して過ごせる生活環境の確保、といった当地で暮らすうえで基本となる基盤が崩れつつあること、地区民各位も痛感されていることと存じます。

活動開始から16年目を迎えた当協議会では、前記の流れを少しでも和らげようと活動してきましたが、従来活動の延長だけでは限界が見えてきました。

そこで、中山間地域を対象にした国の施策である「農村型地域運営組織(通称:農村RMO)の構築」への応募について、9月18日の夜、各集落の区長さんと当協議会役員による協議会を行いました。

側面支援を願う行政サイドの石川安心院支所長、石井農政課主幹ほかも参加いただき、今回の趣旨や施策のあらましについて説明ののち、活発な質疑応答を経て、取り組む方向で進めようとの基本合意が成りました。

地区の皆さんへは事業内容と進捗状況と併せ、今後逐次お知らせします。

津房の女性グループが揃いの浴衣で盆踊り!
《第54回・安心院盆地まつり》



新規事業への取り組み協議会

もち米づくり《津房小学校地球未来科》 「モチワラ」用の稲刈りを先行実施しました

津房小学校のもち米づくり支援事業を行っています。今年度はNPO法人USA ネットワークさんのお誘いを受け、奈良・東大寺転害門に掛ける大しめ縄制作用の「モチワラ」を採るための特別品種を田の一面に植えました。(第87号で既報)

その後の生長が順調に進み、稲丈も十分となったため、去る9月5日、津房小学校の高学年児童11人による手狩りで収穫されました。

稲わらはNPO法人さんの手で掛け干しされ、無事奈良へ送られました。

なお、9月23日の奈良市での大しめ縄制作作業に際しては、津房小学校の高学年児童のうち有志9人が保護者の方と一緒に参加、減多にない体験を積むことが出来ました。



津房ふれあい大運動会

10月11日(土) 開会式 8:15~

少雨決行(終了予定 12:00)

恒例の「モチマキ」イベントもあります《1.5倍分》